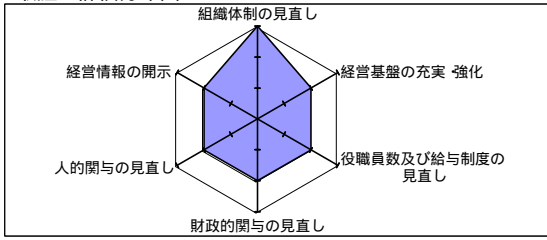


# 出資法人及び県所管課による評価（1次評価）

(財)愛媛県動物園協会

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	十分達成している
経営基盤の充実・強化	ある程度達成している。
役職員数及び給与制度の見直し	ある程度達成している。
財政的関与の見直し	ある程度達成している。
人的関与の見直し	ある程度達成している。
経営情報の開示	ある程度達成している。

## 1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

### (1) 組織体制の見直し

【評価：十分達成している】

- ・18年度から係長制度を導入し、7係体制で指揮命令系統の強化を図るとともに、係長研修を実施して責任意識の向上等に努めている。
- ・飼育職から技術職への登用も実施しており18年4月に2名該当者が出ている。
- ・17年度末に飼育部門で1名退職者が出たが、正規職員の採用はせず臨時職員で対応している。

### (2) 経営基盤の充実・強化

【評価：ある程度達成している。】

- ・入園者増加のため18年度から年間パスポート制度を導入している。（18年6月末現在で大人864人、小人99人の利用あり）
- ・収益部門においては、新規遊具の導入を検討中である。

### (3) 役職員数及び給与制度の見直し

【評価：ある程度達成している。】

- ・特勤手当（動物飼育作業従事職員）について、手当支給対象動物の再検討を行ったが、廃止には至っていない。
- ・18年度は、手当の廃止を含めて検討する。

## 2 県の関与の適正化に向けた取組

### (1) 財政的関与の見直し

【評価：ある程度達成している。】

- ・指定管理者制度の導入に伴い、管理委託費の大幅な削減を行なったところであり、一層の経営の効率化、独自収益の増加及び経費節減を求めている。

### (2) 人的関与の見直し

【評価：ある程度達成している。】

- ・事務長、事務局担当主任、飼育職員各1名計3名について、17年度までは県からの派遣職員であったが、18年度から、それぞれ県OB職員、協会職員からの登用、臨時職員での対応でまかなっている。

## 3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

【評価：ある程度達成している。】

- ・予算、事業計画、決算、事業実績は、現在もホムページで開示している。
- ・18年度は入園者数のホムページでの開示を行う。

## 4 総合的評価

- ・18年度から係制を導入し、組織体制の強化に効果を上げた。
- ・H18年度からの指定管理制度への移行を踏まえ、動物園来園者の増加に取り組むとともに、一層の経営の効率化及び経費の節減を図る。